

令和2(2020)年3月13日

報道関係各位

栃木県
アクサ生命保険株式会社

栃木県とアクサ生命保険株式会社が「包括連携協定」を締結

栃木県とアクサ生命保険株式会社は、県民の健康づくりと豊かで安心な地域社会づくりを目指し、緊密に連携して協働事業に取り組むため、「包括連携協定」を締結し、3月13日、栃木県庁において締結式を行いましたのでお知らせします。

記

1 背景

栃木県では、「人も地域も真に輝く 魅力あふれる元気な“とちぎ”」を目指し、県民、企業、行政等が一体となり、とちぎを元気にする各種プロジェクトに取り組んでいます。

アクサ生命保険株式会社は、県内10営業拠点の約180名の営業社員が、地域のお客さまの健やかで幸せな人生のよきパートナーとして寄り添い、県内全ての商工会議所および一部の商工会と連携した多様な企業活動を通じて社会的課題の解決を支援し、持続可能な地域社会づくりに資する地域に根差した取り組みを推進しています。

この度、両者の取組をさらに強化するため、包括連携協定を締結するに至りました。

2 主な協定内容

- (1) 健康増進に関すること
 - ア 企業・団体における“健康経営”の普及推進
 - イ 健康づくり・健康寿命の延伸
- (2) 企業・団体の経営支援に関すること
 - ア 働き方改革の支援
 - イ 多様な働き方の支援
 - ウ 事業承継対策支援
- (3) 多様性を尊重する共生社会の実現に関すること
 - ア 障害者の社会参加促進、障害者スポーツの振興
 - イ 外国人、性的マイノリティ、女性活躍等の多様性を尊重する機運の醸成
- (4) 災害・危機に強い地域づくりに関すること
 - ア 減災教育プログラムの提供
- (5) その他本協定の目的を達成するために必要な事項に関すること

【ご参考】

●栃木県における企業との包括連携協定の取組について

栃木県では、「地域をともに支え次代を創る～協働で創るとちぎの共助社会～」を実現するため、企業や NPO、地域団体など、多様な主体との協働による地域課題の解決に取り組んでいます。その一環として、企業と包括連携協定を締結し、地域における健康づくりや経済の活性化など、様々な分野で連携しながら施策を展開しています。

●アクサ生命の栃木県における活動について

前身の一社である旧日本団体生命が 1968 (昭和 43) 年 11 月に日光商工会議所の生命共済制度、1970 (昭和 45) 年 11 月に日光商工会議所ならびに佐野商工会議所の特定退職金共済制度の引き受けを開始し、以後県下全商工会議所の共済・福祉制度の普及推進を通じて、会員事業所の福利の増進に取り組んでまいりました。昨今では、会員事業所における健康経営の導入・実践支援を通じて、県民の皆様の健康づくりの推進に取り組んでいます。



【本件に関するお問合せ先】

栃木県	県民生活部県民文化課	028-623-3422
アクサ生命保険株式会社	広報部 (担当：岩田)	03-6737-7140